

## ■銀行法施行規則（第19条の2、3）

### 【単体開示事項】（銀行法施行規則第19条の2第1項）

#### 1. 銀行の概況及び組織に関する事項

- イ. 持株数の多い順に10以上の株主に関する事項……………30

#### 2. 銀行の主要な業務に関する事項

- イ. 直近の中間事業年度における事業の概況……………1  
 ロ. 直近の3中間事業年度及び2事業年度における  
 主要な業務の状況を示す指標……………2,29  
 ハ. 直近の2中間事業年度における業務の状況を示す指標  
 (1) 主要な業務の状況を示す指標  
 ① 業務粗利益、業務粗利益率、業務純益、実質業務純益、  
 コア業務純益、コア業務純益（投資信託解約損益を除く。）……………19  
 ② 資金運用収支、役員取引等収支、特定取引収支、  
 その他業務収支……………19  
 ③ 資金運用勘定・資金調達勘定の平均残高、利息、  
 利回り、資金利ざや……………18~20  
 ④ 受取利息、支払利息の増減……………20  
 ⑤ 総資産経常利益率、資本経常利益率……………18  
 ⑥ 総資産中間純利益率、資本中間純利益率……………18  
 (2) 預金に関する指標  
 ① 流動性預金、定期性預金、譲渡性預金、  
 その他の預金の平均残高……………21  
 ② 固定金利定期預金、変動金利定期預金、  
 その他の区分ごとの定期預金の残存期間別の残高……………21  
 (3) 貸出金等に関する指標  
 ① 手形貸付、証書貸付、当座貸越、割引手形の平均残高……………22  
 ② 固定金利、変動金利の区分ごとの貸出金の残存期間別の残高……………22  
 ③ 担保の種類別の貸出金残高、支払承諾見返額……………22  
 ④ 使途別の貸出金残高……………23  
 ⑤ 業種別の貸出金残高及び貸出金の総額に占める割合……………23  
 ⑥ 中小企業等に対する貸出金残高及び貸出金の総額に占める割合……………23  
 ⑦ 特定海外債権残高の5%以上を占める国別の残高……………23  
 ⑧ 預貸率の期末値、期中平均値……………18  
 (4) 有価証券に関する指標  
 ① 有価証券の種類別の残存期間別の残高……………25  
 ② 有価証券の種類別の平均残高……………25  
 ③ 預託率の期末値、期中平均値……………18  
 (5) 信託業務に関する指標  
 ① 信託財産残高表……………29  
 ② 金銭信託の受託残高……………29  
 ③ 元本補填契約のある信託の種類別受託残高……………29  
 ④ 信託期間別の金銭信託の元本残高……………29  
 ⑤ 金銭信託の貸出金、有価証券、電子決済  
 手段及び暗号資産の区分ごとの運用残高……………29  
 ⑥ 金銭信託に係る有価証券の種類別の残高……………29

#### 3. 銀行の業務の運営に関する事項

- イ. 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況……………89~90

#### 4. 銀行の直近の2中間事業年度における財産の状況に関する事項

- イ. 中間貸借対照表、中間損益計算書、  
 中間株主資本等変動計算書……………13~18  
 ロ. 金融再生法に基づく破産更生債権及びこれらに準ずる債権、  
 危険債権、三月以上延滞債権、貸出条件緩和債権の額及び  
 その合計額並びに正常債権の額……………24  
 ハ. 元本補填契約のある信託に係る債権のうち破産更生債権  
 及びこれらに準ずる債権、危険債権、三月以上延滞債権、  
 貸出条件緩和債権に該当するものの額及びその合計額  
 並びに正常債権の額……………29  
 ニ. 自己資本の充実の状況……………31~82  
 ホ. 流動性に係る経営の健全性の状況……………83~88  
 ヘ. 有価証券、金銭の信託、第13条の3第1項第5号イからホま  
 で（デリバティブ取引）、電子決済手段、暗号資産に掲げる  
 取引に関する取得価額、契約価額、時価及び評価損益……………26~28  
 ト. 貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額……………24  
 チ. 貸出金償却の額……………23  
 リ. 銀行が中間貸借対照表、中間損益計算書、中間株主資本等  
 変動計算書について金融商品取引法第193条の2第1項  
 の規定に基づき監査法人の監査証明を受けている旨……………13

### 【連結開示事項】（銀行法施行規則第19条の3）

#### 1. 銀行及びその子会社等の主要な業務に関する事項

- イ. 直近の中間事業年度における事業の概況……………1  
 ロ. 直近の3中間連結会計年度及び2連結会計年度における  
 主要な業務の状況を示す指標……………2

#### 2. 銀行及びその子会社等の直近の2中間連結会計年度における財産の状況に関する事項

- イ. 中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書、  
 中間連結株主資本等変動計算書……………3~10  
 ロ. 金融再生法に基づく破産更生債権及びこれらに準ずる債権、  
 危険債権、三月以上延滞債権、貸出条件緩和債権の額及び  
 その合計額並びに正常債権の額……………11  
 ハ. 自己資本の充実の状況……………31~82  
 ニ. 流動性に係る経営の健全性の状況……………83~88  
 ホ. セグメント情報……………11~12  
 ヘ. 銀行が中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書、  
 中間連結株主資本等変動計算書について金融商品  
 取引法第193条の2第1項の規定に基づき監査法人の監査  
 証明を受けている旨……………3

## ■金融機能の再生のための緊急措置に関する法律（第7条）

- 資産査定公表……………24

## ■銀行法施行規則第19条の2第1項第5号二等の規定に基づき、自己資本の充実の状況等について金融庁長官が別に定める事項（金融庁告示第7号）

- 自己資本比率規制第3の柱に基づく開示事項……………31~82